

つるようだより

日ごろより本校教育活動にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、昨年10月に保護者の皆様を対象に行いました「今年度の学校経営に関する評価やご意見」がまとまりましたのでご報告いたします。保護者アンケートの回収率は100%でした。訪問教育の家庭の回答は、所属する学部に入れていきます。

昨年度同様に、教員を対象にした学校評価の中から、保護者の皆様を対象にしたアンケートに関連ある項目や関心が高いと思われる項目についても記載しましたので、併せてご覧ください。

学部など	実家庭	回収	回収率	昨年度回収率
小学部	44	44	100%	100%
中学部	28	28	100%	100%
高等部	39	39	100%	100%
計	111	111	100%	100%
寄宿舍	10	10	100%	100%

*人数：令和4年10月現在

※ご兄弟、姉妹のいらっしゃるご家庭は上の学年で回答いただいております。

1 保護者の皆様の学校運営についてのアンケートの結果（数字は%）

*上段は令和4年度、下段は令和3年度

項目	達成状況	達成状況				無回答
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そうは思 わない	
① 小・中・高、各学部及び寄宿舍のつながりを重視し、卒業後を見据えた自立に向けた取組を、家庭とともに早期から進めているか。		43	48	5	1	3
		49	44	6	0	1
② 子ども一人一人の教育的ニーズを把握し、学校が家庭、福祉や医療などの関係者と連携しながら可能性を伸ばすことができるように努力しているか。		46	45	8	0	1
		53	43	3	0	1
③ 安全で楽しい学校生活（医療的ケアを含む）の実現に努力しているか。 ※新型コロナウイルス感染症対策も含む		50	45	4	0	1
		65	35	0	0	0
④ 将来地域社会の一員としての生活を送るために、様々な交流活動の推進に努力しているか。 （大泉小との交流、近隣町内会との交流、バザー、居住地交流活動）		31	59	8	0	2
⑤ 喜んで登校し子どもなりの成長がみられ、鶴岡養護学校に入学させてよかったと思うか。		74	24	1	0	1
		80	18	2	0	0

2 教員による自己評価の結果（抜粋 数字は%）＊上段は令和4年度、下段は令和3年度

項目	達成状況	達成状況				無回答
		そう思う	だいたい そう思う	余りそう 思わない	そうは思わ ない	
① 個別の教育支援計画と個別の指導計画を活用し、きめ細やかな指導・支援とゆとりある生活の中で、児童生徒の成長とキャリア発達を図ることができたか。		9	83	8	0	0
		15	66	17	2	0
② 児童生徒が毎日楽しく学習したり生活したりするため、教材教具や遊具、掲示物、施設設備などの教育環境の整備に努めるとともに、保健衛生面をはじめ、安心して生活できるよう定期点検と早期対応によって安全確保を図ることができたか。＊新型コロナウイルス感染症対策も含む		26	64	10	0	0
		40	60	0	0	0
③ 将来、地域社会の一員として生活を送ることができるよう、一人一人の実態に合わせた交流及び共同学習を推進し、生活経験の拡大と社会性の伸長を図ることができたか。		8	75	12	5	0
		/	/	/	/	/
④ 12年間継続して教育に当たることのできる本校のメリットを最大限生かすよう、キャリア教育の視点から学部間の継続性と一貫性を図り、より適切な教育課程を編成することができたか。		10	78	10	2	0
		21	64	15	0	0

3 寄宿舎保護者の皆様の寄宿舎運営についてのアンケートの結果（抜粋 数字は%）

項目	達成状況	達成状況				無回答
		そう思う	だいたい そう思う	余りそう 思わない	そうは思わ ない	
① 健康・安全面について、保護者や学校と連携しながら適切な対応をとっているか。 ＊新型コロナウイルス感染症対策も含む		70	30	0	0	0
		71	29	0	0	0
② 楽しく安心して過ごせるように、余暇の過ごし方や行事の充実に努めているか。		90	10	0	0	0
		100	0	0	0	0
③ 一人一人の生活ニーズを把握し、保護者の思いや、願いに応えるようにしているか。		80	10	10	0	0
		71	29	0	0	0
④ 基本的な生活習慣の確立のために努力しているか。		90	10	0	0	0
		86	14	0	0	0

4 寄宿舎指導員による寄宿舎運営に関する自己評価の結果（抜粋 数字は%）

項目	達成状況	達成状況				無回答
		そう思う	だいたい そう思う	余りそう 思わない	そう思わ ない	
① 舎生の様子を積極的に発信し、担任や保護者との連携をより強いものにしたか。		17	83	0	0	0
		33	67	0	0	0
② 避難訓練をより現実的に実施することで、事故防止と万が一に備えた訓練をねらいに沿って行うことができたか。		42	58	0	0	0
		42	58	0	0	0
③ 食事や運動に配慮し、丈夫な身体作りに取り組むことができたか。		17	83	0	0	0
		25	67	8	0	0
④ 「寄宿舎個別の指導計画」に沿い、一人一人に適切な基本的な生活習慣の確立を図ることができたか。		17	83	0	0	0
		25	75	0	0	0
⑤ 余暇の充実に努め、より豊かな生活がおくれるように手立てをとったか。		17	83	0	0	0
		17	83	0	0	0

5 学校評価を受けて

校長 戸屋 学

保護者の皆様方には、日頃より本校の取組みにご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

この度の学校評価に関しまして、保護者全員からアンケートに回答していただきました。ご協力に御礼申し上げます。

集約結果であります。全体的に概ね高い評価をいただいたと受け止めております。児童生徒への支援については、「個別の指導計画」並びに「寄宿舍個別の指導計画」等に基づいて実践しています。今後も、保護者と常に話し合い一人一人の学びの状況を捉え、ねらいを明確にし、支援の評価を重ねながら授業実践に取り組んでまいります。

コロナ禍3年目の取組みでありました。感染状況が日々変化する中、学級閉鎖等が重なる等、保護者の皆様方には大変ご迷惑をおかけいたしました。そのような中にあっても、保護者の方々から多大なご協力をいただき今日に至っております。今後も注意が必要な状況が続くと思われませんが、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

コロナ禍における学校運営に関しまして、特に、交流及び共同学習の進め方、また3密に対応した学校行事の実施等に関するご意見をいただきました。社会情勢の変化と共に感染対策の在り方も変わっていきます。児童生徒の安全を優先しながら、引き続き、感染状況に応じた臨機応変な対応に努めます。

これからも私たちは、児童生徒及び保護者、地域の方々と共に歩んでまいります。今後とも、よろしくご協力いたします。